

第14回 新大先端化学セミナー



日時：9月8日(金) 10:15~11:45

場所：理学部B201講義室

題目：癌抑制タンパク質p53の四量体構造と機能制御

講師：坂口 和靖 教授

(北海道大学大学院理学研究院)

内容：癌抑制タンパク質p53は、悪性腫瘍において最も高頻度に変異が報告されている。p53は、遺伝毒性ストレスに応答した細胞周期の制御をはじめとする様々な生命プロセス制御に関与しており、細胞の癌化抑制において最も重要である。p53タンパク質はホモ四量体を形成し、この四量体形成は転写活性化能やアポトーシス誘導などのp53の機能発現に必須である。

本セミナーでは、p53の四量体構造、翻訳後修飾や変異による構造安定性と機能制御について紹介する。また、小分子化合物による安定性制御およびヘテロオリゴマー化を介した機能調節、四量体構造のナノマテリアルへの応用についても紹介する。

ご来聴お待ちしております。

主催：理学部化学プログラム

共催：ユビキタスグリーンケミカルエネルギー連携研究センター

連絡先：理学部化学プログラム 生物化学研究室

中馬 吉郎

TEL: 025-262-6160

e-mail : chuman@chem.sc.niigata-ua.jp